

設 計 書

専務理事	局 長	次 長	総務課長	財務審査監	施設課長	審 査	設 計

施 工 年 度	令和5～8年度	委 託 概 要
施 工 範 囲	甲府市小瀬町840番地	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>西工区植栽管理</p> <p>1) 高木(施肥・殺虫剤散布・枯損木処理・剪定)</p> <p>2) 寄せ植え(殺虫剤散布・刈り込み)</p> <p>3) 芝生(除草剤散布・刈り込み)</p> <p>4) 巡回及び被害樹枝削除</p> <p>5) 花壇工</p> <p>6) プランター工</p> <p>7) 外周常緑樹剪定</p> <p>8) バラ園工</p> <p>9) その他</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>境川自転車競技場</p> <p>1) 芝生(除草剤散布)</p> <p>2) 高木(軽剪定)</p> <p>3) 法面(機械除草・積込運搬)</p> <p>4) 裸地(機械除草・積込運搬・除草剤散布)</p> <p>5) その他</p> </div> </div>
委 託 名	小瀬スポーツ公園 西区域・テニス場・境川自転車競技場 植栽等管理業務委託	
委 託 費		
委 託 期 間	令和5年4月1日～令和9年3月31日	
委 託 理 由		
備 考		

委託総括表

項目	金額	摘要
委託費		
本委託費		
付帯委託費		
測量及び試験費		
用地費及び補償費		
機械器具費		
営繕費		
委託雑費		
応急委託費		
仮設委託費		
計		

内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
小瀬スポーツ公園西区域・テニス場・境川自転車競技場植栽等管理業務委託								
本委託費		西工区						第1号内訳書参照 × 4年
		テニス場						第2号内訳書参照 × 4年
		外周常緑樹剪定						第3号内訳書参照 1回 / 4年
		境川自転車競技場						第4号内訳書参照 × 4年
		処分費						
		直接委託費						
		直接物品費						
		業務管理費		式	1			
	委託原価計							
	一般管理費			式	1			
		諸経費調整金(端数処理)						
委託価格				式	1			
消費税相当額				式	1			
請負委託費								

内 訳 書

西工区

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高木		式	1			第 1 号 - 1 明細書
寄せ植え	6,957㎡	式	1			第 1 号 - 2 明細書
芝生	14,968㎡	式	1			第 1 号 - 3 明細書
花壇工	132㎡	式	1			第 1 号 - 4 明細書
プランター工	18㎡	式	1			第 1 号 - 5 明細書
巡回及び被害樹枝		式	1			第 1 号 - 6 明細書
バラ園工	80株	式	1			第 1 号 - 7 明細書
合 計						

明 細 書

(内 訳)

寄せ植え 6,957m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
薬剤散布	トレボン	m ²	6,957			代価表15 1 回
刈り込み		m ²	6,957			代価表16 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

芝生 14,968m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
除草剤散布		m ²	29,936			代価表17 2回
刈り込み		m ²	29,936			代価表18 2回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

花壇工 132m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
草花苗植付	春 (植付、施肥、耕起)	m ²	132			代価表22 1 回
草花苗植付	秋 (植付、施肥、耕起)	m ²	132			代価表26 1 回
草花苗植付	冬 (植付、耕起)	m ²	132			代価表27 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

プランター工 18m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
草花苗植付	春 (植付、施肥)	m ²	18			代価表28 1 回
草花苗植付	秋 (植付、施肥)	m ²	18			代価表29 1 回
草花苗植付	冬 (植付)	m ²	18			代価表30 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

巡回及び被害樹枝

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
巡回及び被害樹枝		回	5			代価表21
合 計						

明 細 書

(内 訳)

バラ園工 80株

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ばら類夏季剪定		株	80			代価表31 1 回
ばら類冬季剪定		株	80			代価表32 1 回
ばら類摘蕾		株	80			代価表33 1 回
病虫害防除	石灰硫黄合材	株	80			代価表34 1 回
病虫害防除	ベンレート水和剤	株	320			代価表36 4 回
病虫害防除	ダコニール1000	株	80			代価表38 1 回
病虫害防除	カルホス乳剤	株	320			代価表40 4 回
株物施肥	夏季	株	80			代価表42 1 回
株物施肥	冬季	株	80			代価表43 1 回
株物施肥	液肥	株	80			代価表44 1 回
合 計						

内 訳 書

テニス場

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高木	42本	式	1			第 2 号 - 1 明細書
スタンド芝生	1,222㎡	式	1			第 2 号 - 2 明細書
合 計						

明 細 書

(内 訳)

高木 42本

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
施肥	グリーンパイル	本	42			代価表1 1 回
殺虫剤散布	トレボン	本	42			代価表2 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

スタンド芝生 1,222m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
除草剤散布	芝生地	m ²	2,444			代価表17 2 回
刈り込み		m ²	2,444			代価表18 2 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

外周常緑樹他 592本

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
常緑樹剪定	幹周60cm以上90cm未満	本	592			代価表50 1 回
合 計						

内 訳 書

境川自転車競技場

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
芝生	8,060㎡	式	1			第 4 号 - 1 明細書
高木		式	1			第 4 号 - 2 明細書
法面	9,852㎡	式	1			第 4 号 - 3 明細書
第2駐車場(裸地)	1,736㎡	式	1			第 4 号 - 4 明細書
合 計						

明 細 書

(内 訳)

芝生 8,060m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
除草剤散布	芝生地	m ²	16,120			代価表17 2 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

高木

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽剪定	常緑樹 幹周30cm以上60cm未満	本	10			代価表51 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

法面 9,852m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械除草		m ²	29,556			代価表47 3 回
積み込み・運搬		m ²	9,852			代価表48 1 回
合 計						

明 細 書

(内 訳)

第2駐車場(裸地) 1,736m²

金 円

名 称	規 格・寸 法・型 式	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械除草		m ²	3,472			代価表47 2 回
積み込み・運搬		m ²	1,736			代価表48 1 回
除草剤散布		m ²	1,736			代価表13 1 回
合 計						

代 価 表

代価表 1

樹木用打込施肥(100本あたり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
化成肥料	グリーンパイルn:p:k(17:10:10)	本				
計						
1本あたり						

代 価 表

代価表 2

病虫害防除(トレボン乳剤)単価表(100本あたり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)トレボン乳剤	0				
諸雑費		式				
計						
1本あたり						

代 価 表

代価表 3

動力薬剤散布(トレボン乳剤)単価表(1000あたり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫剤トレボン乳剤 2,000倍	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10あたり						

代 価 表

代価表 4

病虫害防除(マツグリーン液剤)単価表(100本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)マツグリーン液剤2	0				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

代 価 表

代価表 5

動力薬剤散布(マツグリーン液剤)単価表(1000あたり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫剤マツグリーン液剤 2	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10あたり						

代 価 表

代価表 6

病虫害防除(石灰硫黄合材)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
病虫害防除	ゲッケイジュ	本				
病虫害防除	アカマツ	本				
病虫害防除	ボックスウッド	m ²				
病虫害防除	マサキ	m ²				
病虫害防除	ボケ	m ²				
計						

代 価 表

代価表 7

病虫害防除(石灰硫黄合材)単価表(100本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)	0				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

代 価 表

代価表 8

病虫害防除(石灰硫黄合材)単価表(1,000m²当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫・殺菌剤石灰硫黄合材 10倍	ℓ				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m ² 当たり						

代 価 表

代価表 9

トラック 2 t 積運転単価表(1台当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	トラック2t積	h				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 10

トラック 2 t 積運転単価表(1時間当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	トラック2t積	h				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 11

支障木伐採(幹周60以上90cm未満)単価表(10本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
チェーンソー運転	80cc鋸長600mm	日				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

代 価 表

代価表 12

チェーンソー(80cc鋸長600mm)運転単価表(1日当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
ガソリン		ℓ				
機械損料	チェーンソー80cc鋸長600mm	日				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 13

動力インターロッキング・裸地薬剤散布(除草剤)工単価表(1,000m²当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤ラウンドアップ	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m ² 当たり						

代 価 表

代価表 14

低木(寄植)施肥単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
肥料	ちから1号	kg				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 15

病虫害防除(トレボン乳剤)単価表(1,000m²当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫剤トレボン乳剤 2,000倍	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m ² 当たり						

代 価 表

代価表 16

低木(寄植え)機械刈整姿工(高さ1.5m未満)単価表(100m²当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
ガソリン		ℓ				
刈込機損料	バリカン式0.88kW	日				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1m ² 当たり						

代 価 表

代価表 17

動力芝生薬剤散布(除草剤MCPP・ディクトラン・グリーンアージラン・サーファクタント)工単価表(1,000㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	除草剤MCPP液剤 0.5ml/㎡	ml				
薬剤	除草剤ディクトラン0.075/ml	ml				
薬剤	除草剤グリーンアージラン	ml				
薬剤	展着剤サーファクタントWK	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 18

機械芝刈単価表(1,000㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				
芝刈機運転	ハンドガイド式6.1kw刈幅77cm	日				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 19

芝刈機(ハンドガイド式5.1kW刈幅77cm級)運転単価表(1日当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
ガソリン		ℓ				
機械損料	芝刈機ハンドガイド式5.1kW刈幅77cm	日				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 20

芝生施肥(人力)(グリーングリーン)工単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
肥料	グリーングリーン20g/㎡	kg				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 21

巡回及び被害樹枝削除単価表(1回当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
計						

代 価 表

代価表 22

草花苗(ポット)植付け(花壇・春)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
草花施肥	ちから1号	㎡				
耕起		㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 23

草花施肥単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
肥料	ちから1号	kg				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 24

耕起単価表(100m²当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	補助労務	人				
トラクター運転	1t	h				
諸雑費		式				
計						
1m ² 当たり						

代 価 表

代価表 25

トラクター 1 t 運転(1時間当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
燃料費	軽油	ℓ				
機械損料	1tトラクタ	h				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 26

草花苗(ポット)植付け(花壇・秋)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
草花施肥	ちから1号	㎡				
耕起		㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 27

草花苗(ポット)植付け(花壇・冬)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
耕起		㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 28

草花苗(ポット)植付け(プランター・春)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
草花施肥	ちから1号	㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 29

草花苗(ポット)植付け(プランター・秋)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
草花施肥	ちから1号	㎡				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 30

草花苗(ポット)植付け(プランター・冬)単価表(100㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
草花苗	ポット苗	株				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 31

ばら類夏季剪定単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 32

ばら類冬季剪定単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 33

ばら類摘蓄単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 34

病虫害防除(石灰硫黄合材)(150cm未満)単価表(1株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)石灰硫黄合材	0				
諸雑費		式				
計						

代 価 表

代価表 35

動力薬剤散布(石灰硫黄合材)単価表(1000当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫・殺菌剤石灰硫黄合材 10倍	ℓ				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10当たり						

代 価 表

代価表 36

病虫害防除(ベンレート水和剤)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)ベンレート水和剤	0				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 37

動力薬剤散布(ベンレート水和材)単価表(1000当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫・殺菌剤ベンレート水和剤	g				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10当たり						

代 価 表

代価表 38

病虫害防除(ダコニール1000)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)ダコニール1000	0				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 39

動力薬剤散布(ダコニール1000)単価表(1000当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺菌剤ダコニール1000	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10当たり						

代 価 表

代価表 40

病虫害防除(カルホス乳剤)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
動力薬剤散布	トラック2t搭載動力噴霧機1.8kW(2.5ps)カルホス乳剤	0				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 41

動力薬剤散布(カルホス乳剤)単価表(1000当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
薬剤	殺虫剤カルホス乳剤	ml				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
10当たり						

代 価 表

代価表 42

株物施肥(夏季)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
過磷酸石灰		kg				
油カス		kg				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 43

株物施肥(冬季)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
過磷酸石灰		kg				
油カス		kg				
骨粉		kg				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 44

株物施肥(液肥)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
ハイポネックス		ml				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 45

低木(玉物)手刈整姿工(径0.75m以上1.2m未満)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 46

低木(玉物)手刈整姿工(径1.2m以上)単価表(100株当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1株当たり						

代 価 表

代価表 47

機械除草1(肩掛式)(公園)単価表(1,000㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
軽作業員		人				
刈草機損料	肩掛式カッタ径255mm	日				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 48

刈草積込・運搬(公園)単価表(1,000㎡当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
普通作業員		人				
トラック運搬	普通型2t積	h				
諸雑費		式				
計						
1㎡当たり						

代 価 表

代価表 49

針葉高中木基本剪定(幹周30以上60以下)単価表(10本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

代 価 表

代価表 50

常緑高中木基本剪定(幹周60cm以上90cm未満)単価表10本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

代 価 表

代価表 51

常緑高中木軽剪定(幹周30以上60以下)単価表(10本当たり)

金 _____ 円

名称	品名・型式・形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘要
造園工		人				
普通作業員		人				
トラック運転	2t積	台				
諸雑費		式				
計						
1本当たり						

仕 様 書

第1章 一般事項

1. 適用範囲

設計図書及び現場説明書に明記されている施設の業務委託及び工事請負に適用する。

2. 工作物への配慮

当該工事の目的及び他の工作物への影響を十分理解し、細心の注意を持って施工するよう努めるものとする。

3. 工事期間の責任

当該工事の工事期間は、請負者の責任において維持及び安全管理をするものとする。ただし、スポーツ協会からの要請及び突発的事故の場合は、両者が協議して対応するものとする。

4. 官公署等への手続き

当該工事に必要な官公署等への手続きは、速やかに請負者の責任において行うものとする。

5. 現場管理

(1) 当該工事の安全衛生管理、災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処理すると共に、特に下記の事項を守らなければならない。

イ) 第三者及び他の工作物に災害をおよぼしてはならない。

ロ) 公害の防止に努める。

ハ) 善良な管理者の注意を持ってしても、なお災害及び公害の発生する恐れのある場合は、スポーツ協会と協議するものとする。

(2) 当該工事の作業については、その都度関連する施設の後片付け及び清掃を行うものとする。

6. 工程表

当該工事の着工に先立ち、実施工程表を作成しスポーツ協会の承諾を受けなければならない。

7. 施工

施工は、「第2章特記仕様書」を遵守するものとする。

8. 検査

工事完了後速やかにスポーツ協会の検査を受けるものとする。

9. 提出書類

(1) 施工前、施工中

イ) 実施工程表 1部 契約日より7日以内

ロ) 打ち合わせ議事録 1部 その都度

ハ) 請負者の営業日以外の日の対応車連絡先一覧表 1部 契約日より7日以内 (変更があった場合はその都度)

(2) 完成後

イ) 完成図書 (日誌・検査試験記録・写真) 1部

ロ) その他必要な書類

※書類提出は原則としてA4サイズとする。

第2章 特記仕様書（緑地管理）

寄せ植え地

剪定：基本事項

1. 剪定は、樹形の骨格づくり、樹冠の整正、こみ過ぎによる病害虫及び枯損枝の発生防止等を目的とし、枝おろし、枝すかし、ふところすかし、切り詰め、切り返し、枝抜き、枝かき等を行うもので、各々の樹種、形状、特性に応じ、最も適切な方法により行うものとする。
2. 樹形または、樹姿の仕立て方は、特に修景上規格形にする必要がある場合を除き、自然形仕立てとする。
3. 原則として、下枝の枯れ上りを防ぐため上方は強く、下方は弱くまた、南側等樹勢の強い部分は強く、北側等樹勢の弱い部分は弱く、各々剪定するものとする。
4. 不定芽の発生原因となるブツ切りなどは、原則として行わないようにする。
5. 花木類は、着花習性（花芽の分化期や着生位置）を十分意識し、注意して剪定を行うこと。
6. 大枝の剪定は、切断箇所が剥離しないよう切断予定箇所の上で予備切断を行い、枝先の重量を軽減したうえで切断を行い、切断面は、直接殺菌剤処理を行うものとする。
7. 樹冠の整正をはかる切り詰め剪定は、樹冠外に飛び出した新生枝の芽の着生位置に留意し、芽方向が、その樹冠を作るうえでふさわしい枝となる向きの芽を残すよう剪定を行うものとする。
8. 樹勢回復をはかるため、樹冠を小さくする場合などに行う切り返し剪定は、後継枝等を確保、確認してから不要部分を剪定するものとする。
9. 混みすぎ枝のすかしを目的として行う枝抜き剪定は、樹形、樹冠のバランスに考慮を重ね、不必要な枝は、つけねから見栄えよく切り取るものとする。

弱剪定

- (1) 弱剪定とは、樹木の成長に好ましくないものを切断し、樹形の本来の形、バランスのとれた枝張り等を保つ範囲の最小限剪定を言い、主として剪定する枝は、次のとおりとする。
 - イ) 枯れ枝
 - ロ) 成長が止まった弱小枝
 - ハ) 著しく病害虫に冒されている枝
- ニ) 通風、採光、架線、人車の通行等の障害となる枝
- ホ) 折損によって危険をきたす恐れのある枝

へ) 樹冠、樹形を形成するうえでまた、生育上も不必要と思われる枝で、つぎのものをいう。
・やご（ひこばえ）・幹ぶき（胴ぶき）・からみ枝・飛び枝（徒長枝）・逆枝・切り枝・ふところ枝・その他（車枝、立ち枝、対生枝、平行枝等）

- (2) 病虫害枝及び障害となる枝については、全体の樹形を考慮に加え、剪定を行うものとする。
- (3) 枯れ枝、弱小枝等は、その枝の付け根から切り取ることを原則とする。
- (4) 街路樹等の並木については、特に樹高、枝張り、下枝高さ等の統一をはかりながら、剪定を行うものとする。

強剪定

- (1) 弱剪定に加え、主枝及び主枝に準ずる枝の切除を行い、樹形の整枝を目的として行うもので、芯は原則として止めない。止むを得ず芯を止める場合は、これに代わる別の芯を仕立てるものとする。
- (2) 古枝で、先端部分が大きなコブとなっているもの、また、割れ、腐れがある場合は、その枝の途中に良い方向の新生枝を見つけ、その部分を先端から切り取り、若い枝に切り返すものとする。

刈り込み：基本事項

1. 枝の密生した部分は、中すかしし、刈り込み原型を十分考慮しつつ、樹冠周縁の小枝を輪郭線を作りながら、刈り込むものとする。
2. すそ枝の重要なものは、上部は強く、下部は弱く刈り込む。また、針葉樹については、萌芽力を損なわないよう樹種の特性に応じ、十分注意して芽つみを行うものとする。
3. 花木類の刈り込みは、上記事項に加え、着花習性に配慮して施工するものとする。
4. 数年の期間をおいて刈り込む場合は、一度に強く刈り込まないで、数回の刈り込みを通して徐々に原形に仕立てていく。特にヒノキ・サワラのように不定芽の発生しにくいものは、注意深く行うものとする。

大刈り込み

- (1) 各樹種の育成状況に応じ、刈り込み原形を十分考慮しつつ、刈り込むものとする。
- (2) 植え込み内に入って作業する場合は、踏み込み部分の枝葉を損傷しないよう十分注意するとともに、作業終了後は必ず枝返しを行うものとする。

生垣刈り込み

- (1) 枯れ枝、徒長枝等を、まず剪定し、枝の整理を行った後、一定の幅を定めて両面を刈り込み、順次天端を揃え仕上げるものとする。
- (2) 枝葉の疎放な部分は必要に応じ、シュロ縄を用い枝の誘引を行い、密度調整を行うものとする。

施肥：基本事項

1. 所定施肥量の肥効を最大限に発揮させるよう樹木目の特性に応じた施肥の種類、方法等について監督員と協議するものとする。
2. 溝及び縦穴等の掘削に際しては、樹根に損傷を与えないように十分注意すること。

上木施肥

- (1) 輪肥は、樹木の幹を中心に葉張りの外周線下に、深さ20cmぐらいの溝を輪状に掘、所定の肥料を平均に敷き込み覆土する。溝掘の際、とくに支根を痛めぬよう注意し、細根が密生している場合は、その外側に溝を掘るものとする。
- (2) 車肥は、樹木の幹を車輪の中心にみたと、中心から遠ざかるにつれて幅広く、かつ深く放射状の溝を掘り（原則として4箇所）、所定の肥料を敷き込み覆土する。溝の深さは20cmぐらい、長さは葉張りの1/3ぐらいで、溝の中心が葉張り外周線下にくるように掘るものとする。
- (3) つぼ肥は、樹木主幹を中心とした葉張り外周線の地上投影部分の放射線状に6ヶ所程度縦穴を掘り、穴底に所定の肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは、20cm程度とする。
- (4) 移植後1年以内の樹木及び剪定直後の樹木で、葉張り外周線不明の樹木については、溝及び縦穴の中心線が、樹冠中心より根本直径の5倍の位置にくるよう掘削するものとする。

生垣施肥

- (1) 寒肥は、生垣の両側に縦穴を1本ごと1箇所ずつ計2箇所掘、底に所定の肥料を入れ覆土する。縦穴の深さは、20cm程度とする。
- (2) 追肥は、生垣の両面に並行して深さ20cm程度の溝を掘り、溝底に所定の肥料を入れて覆土する。樹勢の強弱により、施肥量の増減するものとする。
- (3) 縦穴、溝の位置は、細根の密生部分よりやや外側とする。

下木施肥

- (1) 1本立ち及び小規模な寄せ植えの場合
イ) 輪肥、つぼ肥を主体とし、その方法は、上木施肥に準ずる。縦穴及び溝の深さは、20cm程度とする。
- (2) 列植の場合
イ) 生垣施肥に準ずる。
- (3) 群植あるいは大規模な寄せ植えの場合
イ) 有機肥料については、1㎡当たり3箇所の縦穴を等間隔に堀、底に所定の肥料を入れて覆土する。化成肥料については、植えこみ地内へ均一に散布するものとする。

除草：抜き取り除草

1. 植え込み植物を痛めないよう除草器具を用い、除草を根ごと取り除く。抜き取った雑草は、速やかに処理するとともに、除草跡をきれいに清掃するものとする。

薬剤散布

- (1) 実施に先だち対象となる雑草の種類及び生育段階並びに除草剤に対する性質、また使用する除草剤の特性、使用方法及び作業実施日、来園者への周知徹底方法をあらかじめ監督員と協議するものとする。
- (2) 散布日は、風、日照、降雨等考慮し、選定し、散布後の天気予想にも検討を加え実施するものとする。

支柱取替え：支柱取り外し

1. 樹木を損傷しないよう十分注意し、根元から完全に引き抜くものとする。木皮、シュロ縄、亜鉛引鉄線、洋釘及び幹巻材も同様とし、また、見ばえよくきれいに取り除くものとする。

支柱取り付け

- (1) 建設工事の一般仕様に準じて行うものとする。

支柱結束直し

- (1) 既設の杉川、シュロ縄、亜鉛引鉄線は、樹木を損傷しないように丁寧に取り除くものとする。

(2) 再結束は、新しい材料で建設工事の一般仕様に順次施工するものとする。

支障木処理

(1) 支障木の伐採にあたっては、周辺樹木、施設物、特に人止柵等を損傷しないよう注意するものとする。

(2) 周囲の芝生等は、必要に応じシートをかぶせるなど、保護処理を行うものとする。

(3) 伐採は、できるだけ地際近くから行い、切り株を低く押さえるものとする。

(4) 伐採した樹木は、枝はらいし、一定の長さに切断した後指定の方法により処理し、跡地はきれいに清掃するものとする。

松コモ巻

(1) 取り付け、取り外しにあたっては、時期を見失わないように施工するものとする。

(2) 取り付け位置は、原則として地上1.5m程度の幹部とし、取り付け位置により下部にある場合は、その枝にも取り付けるものとする。

(3) 取り外し幹部へは、殺虫剤を塗布または、散布するものとする。

芝生地

刈り込み：基本事項

1. 芝生地内にある石、空き缶等の障害物は、あらかじめ取り除くものとする。

2. 芝生地内にある樹木、草花、施設等は、損修しないよう注意し、刈むら、刈残りのないよう均一に刈り込むものとする。

3. 刈り込みの高さは、監督員と協議するものとする。

4. 樹木等の根際、柵類の回りなど機械刈の不適當または、不能な場所は、手刈で行うものとする。

5. 刈り取った芝は、速やかに処理するとともに、刈跡は、きれいに清掃するものとする。

6. 樹木、株物の根本及び寄せ植え・植え込み地並に他の施設周囲は、監督員の指示により、縁切り（ほふく茎の切断、芝の切り込み）を行う。樹木類にあたっては、樹冠の垂直投影線により10cm程度の外側で垂直に切り込み取り除く。施設の周囲については、監督員と協議するものとする。

施設：基本事項

1. 所定の施肥量を芝生面に均一に、むらのないように散布するものとする。
2. 降雨直後で葉面がぬれている場合など施肥条件の不良時は、作業を行わないものとする。

目土かけ

- (1) 目土は、ゴミ、雑草、根茎等のきょう雑物が混入しないふるい分けしたのを用い、原則として床土と同質材料とする。
- (2) 土壌改良剤、肥料を混入する場合は、指定の混入率となるよう入念に調合し、監督員の検査を受けるものとする。
- (3) 目土は、指定の厚さにトンボを用い、むらなく均一に、しかも不陸整正を勘案しながら行うものとする。

除草

- (1) 抜き取り作業
 - イ) 芝生を痛めないよう除草器具を用い、根から丁寧に抜き取るものとする。
 - ロ) 抜き取った草は、速やかに処理するとともに、除草跡は、きれいに清掃するものとする。
- (2) 薬剤除草
 - イ) 実施に先立ち対象となる雑草の種類、生育段階（休眠期・発芽期・幼葉期・盛期）、除草剤に対する性質また、使用薬剤の特性、使用方法及び、作業実施日、来園者への周知徹底方法をあらかじめ監督員と協議するものとする。
 - ロ) 散布日は、風、日照、降雨等、天候条件を考慮し、選定し、検討を加えて実施するものとする。
 - ハ) 希釈液は、指定濃度で正確に混合し、指定量を均一に散布するものとする。
 - ニ) 芝生地内のかん木、草花、来園者及び隣接所有者にかからないよう十分注意するとともに、仮に障害が発生した場合は、請負人の負担で処理するものとする。
 - ホ) 散布前に、来園者が確認できる掲示物を散布日3日以上前に設置するものとする。

妨害中防除

- (1) 植え込み地の薬剤防除に準ずる。

エアレーション

- (1) エアレーション器具または、機械を用い、土壌が、膨軟となるよう効果的に行うものとする。

- (2) 穴及び、カッティングの深さ、間隔、監督員と協議するものとする。
- (3) 希釈液は、指定濃度で正確に混合し、指定量を均一に散布するものとする。まきむらをなくすため、必要に応じ、補正散布を行うものとする。
- (4) 植え込み地内の下木、草花及び、来園者並びに、隣接地にかからぬよう十分注意することとし、障害が起きた場合、請負者の責任において対処するものとする。
- (5) 散布前に、来園者が確認できる掲示物を散布日3日以上前に設置するものとする。

病虫害防除：剪定防除

1. アメリカシロヒトリ、チャドクガ等幼令期、枝葉に群生する習性があるものについては、この部分の枝葉を幼虫が落下しないよう、巣ごと切り取り、監督員の指示する場所に集め、速やかに焼却するものとする。
2. 選定方法は、植え込み地剪定に準ずる。

薬剤防除

- (1) 薬剤の使用に際しては、農薬取締法（s 2 3 法律8 2号）等の農薬関連法規及びメーカー等で定められている使用安全基準、使用方法を遵守し、人畜の安全並びに対象の樹木の薬害に十分注意し、実施するものとする。
- (2) 散布方法は、それぞれの特性に応じ、最も効果的な方法で行うものとする。
- (3) 散布日は、風、日照、降雨等、天候条件を考慮し、選定するものとする。
- (4) 散布は、指定濃度で正確に混合し、病虫害被害部分を中心にむらなく散布するものとする。
- (5) 作業は、風下から行うこととし、散布対象植物以外のもの及び、来園者にかからないよう十分注意すること。
- (6) 作業に携わるものは、ゴム手袋・マスク・帽子・メガネ・被服等完全に着用し、人体への影響に十分配慮するものとする。
- (7) 散布前に、来園者が確認できる掲示物を散布日3日以上前に設置するものとする。

灌水：葉面散布

1. 葉面上の粉塵などを洗い落とすよう前後・裏表方向を変えて水をふきつけること。

地表灌水

- (1) 根元の周囲に、根元直径の4～5倍程度を直径とする深さ15cm前後の水鉢を作り、指定量の水を灌水するものとする。

地中灌水

- (1) 根本周囲に灌水用の縦穴がある場合は、縦穴から灌水を行うこととし、水は、指定量を数回に分けて行うものとする。

灌水

- (1) 所定の灌水量を芝生全面に行き渡るように、均一に散水するものとする。

ブラッシング

- (1) レーキ・ホーク等で芝生面を、丁寧に回数多く引っかき、ほふく茎や根などを切断するとともに、茎葉の間の枯葉・枯茎（サッチ）を除去するものとする。
- (2) 発生した枯葉・枯茎等は、速やかに処理するとともに、ブラッシング跡は、きれいに清掃するものとする。

補植

- (1) 捕食箇所は、大きめに形を整えて切り取り、深さ15cm程度まで床土を交換し、沈下を防ぐため、適度な転圧を行うものとする。
- (2) 張り芝は、周縁と同じ高さとなるよう床調整し、植え付け、転圧を加え目土を施し、十分灌水するものとする。

花壇：材料

1. 建設工事の地被類植え付け工・材料仕様・草花に準ずる。

地存

- (1) 古株・雑草等は、根から掘り起こし、土を払った後、指定箇所へ運搬し、処理するものとする。

- (2) 花壇面は、床土をシャベル等により深さ30cm程度まで掘り起こし、よく反転した後、大きいゴロ土やゴミを取り除き凹凸のないよう一様に均すものとする。
- (3) 肥料を施す場合は、所定の施肥量を花壇面に均一に播き、クワ・レーキ等により床土とよく混合するものとする。

植え付け

- (1) 球根・苗類は、監督員の指示に従いあらかじめ花壇面にヒモまたは、石灰等で配植の下準備を行い、所定の数量を密度にむらのないようしっかり植え付けるものとする。
- (2) 植え付け後は、よく灌水し、傾いたり、根が浮き上がるなど植え付けが完全でないものについては、手直しを行うものとする。

除草・灌水

- (1) 除草・灌水は、天候・土壌状態に注意し、無駄なく、しかも、時期を失わないよう、監督員と連絡を密にして行うものとする。
- (2) 除草は、苗類を痛めないよう、除草機具により雑草だけを根から抜き取る。この際、苗類の根が浮き上がっているものは、植え直す等、必要な手入れを行うものとする。

施肥

- (1) 追肥は、肥料の種類及び植物の生育状態に応じ、監督員と協議のうえ、最も効果的な方法で行うものとする。

病虫害防除

- (1) 植え込み地の薬剤防除に準ずる。

草地 草刈り

1. 草地内にある石・空き缶・障害物は、あらかじめ取り除くこと。
2. 樹木・株物・柵等を損傷しないよう注意し、刈りむら・刈り残しのないよう丁寧に、しかも均一に刈り込むこと。尚、刈り高は、監督員と協議するものとする。

3. 樹木・株物・柵等の周辺は特に、刈り残りのないよう仕上げることにし、また、それらに絡んでいるつる性雑草もきれいに取り除くものとする。

枯れ補償

1. 植栽樹木等が、工事完成引渡し後、1年以内に植栽したときの状態で枯れ死、または形状不良（枯れ枝が、樹冠部の3分の1以上の主幹が枯れた状態）となった場合は、請負者は当初植栽した樹木等と同等、またはそれ以上の規格のものに植え替えるものとする。
2. 植え替え時期については、監督員と協議するものとする。
3. 本工事における[樹木等]とは、樹木・株物及び、地被植物（地表面を覆う目的をもって、植栽される芝類・笹類・りゅうのひげ等の永年性植物）とする。

清掃

1. 工事により発生する剪定枝葉、残材等は、通行等の支障とならないように箇所又は、1本ごとにまとめ、作業終了後速やかに処理するものとする。
2. 植え込み地内のくずかごに、吸い殻入れ及びその周辺のゴミを取りこぼしのないようきれいにかき集め、指定箇所に運搬し、処理するものとする。
3. 植え込み地内に錯乱するゴミとともに落枝、落葉等も、竹ぼうき等によりかき集め、指定した場所に運搬し、処理すること。尚、この際、土は、出来るだけ含まないように注意して作業するものとする。
4. 下木内のゴミの採集は、下木類を痛めないように慎重に行うものとする。
5. 燃性ゴミと不燃性ゴミに分離する場合は、それぞれ確実に仕分けし、指定方法により処理するものとする。

その他

1. この仕様書に定めなき事項は、監督員と協議するものとする。